

福岡県銃剣道第 38 号

平成 30 年 10 月 9 日

各支部長 様

各部隊長 様

福岡県銃剣道連盟

会 長 吉田 邦雄



第 57 回全九州銃剣道・短剣道大会開催について

時下、貴台におかれましてはご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当連盟に対しご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第 57 回全九州銃剣道・短剣道大会が添付資料の通り開催されます。多数の方々の参加をお願い致します。

参加を希望される方は平成 30 年 12 月 7 日(金)までに事務局まで申込をお願い致します。

なお、参加チームは審判員の推薦をお願い致します。

記

1 日 時：平成 31 年 2 月 10 日(日)

2 場 所：霧島市隼人体育館
(霧島市隼人町内山田 1-14-16 ☎0995-42-0051)

3 申 込 先：〒818-0066
筑紫野市永岡 537-5 水上 清則 宛
F A X 092-925-3451
携 帯 090-8354-6921
e-mail mizukami@yknk.info

第57回全九州銃剣道・短剣道大会実施要項

1 日 時 平成31年2月10日(日) 08:30~17:00
(役員・選手 08:00集合完了)

2 場 所 霧島市隼人体育館
霧島市隼人町内山田1-14-16 (TEL 0995-42-0051)

3 主 催 九州地区銃剣道協議会

4 主 管 鹿児島県銃剣道連盟

5 出場選手資格

選手は各県銃剣道連盟会員で高校生以上の者とする。

6 試合区分

(1) 団体戦

ア 銃剣道

(ア) 一般の部

各県連ごと自衛官以外の会員5名を1チームとし、オーダーは大將50歳以上を除き年齢制限はしない。ただし、高校生を出場させる場合は2名以内とする。年齢の基準は大会前日とする。

(イ) 防衛省の部

第1部 普通科連隊(第19普通科連隊・第24普通科連隊を除く)特科連隊・施設群ごとに5名(各部隊2個チーム)とする。

・第2部 1部以外の陸上自衛隊の部隊(第19普通科連隊・第24普通科連隊を含む)及び海上・航空自衛隊ごとに5名(各部隊1個チーム)とする。

イ 短剣道

各県ごとに3名1個チームとし、2個チームまでとする。(性別、年齢制限をしない。)

(2) 個人戦

短剣道女性の部

高校生以上で出場者の制限はしない。

7 試合方法

試合は、全日本銃剣道連盟「銃剣道(短剣道)試合・審判規則」並びに大会試合審判規則による。

別項「大会試合規則・大会審判規則」

8 表彰区分

(1) 各区分ごとに優勝～3位を表彰

(2) 銃剣道各部ごと優勝は九州地区協議会表彰のほか、陸上自衛隊西部方面総監賞を付与する。

区 分		優 勝	準優勝	第3位	備 考	
団 体 戦	銃 剣 道	一般の部	賞状・優勝旗 総監賞・メダル	賞 状 メダル	賞 状 メダル	優勝旗・総監賞は 持ち回り
		自 衛 官	1部	賞状・優勝旗 総監賞・メダル	賞 状 メダル	賞 状 メダル
	2部		賞状・優勝旗 総監賞・メダル	賞 状 メダル	賞 状 メダル	同上
	短 剣 道		賞状・メダル トロフィー	賞 状 メダル	賞 状 メダル	トロフィー持ち回り
短剣道個人戦		賞状・メダル	賞状・メダル	賞状・メダル		

※全員に参加賞を授与する。

9 参加申し込み及び経費

(1) 参加チーム（監督・選手）の申込

ア 申込要領

各県連盟は、一般・防衛省を一括取りまとめて鹿児島県銃剣道連盟事務局に送付のこと。

別紙「第57回全九州銃剣道・短剣道大会申込書」

イ 参加申込締切日

平成30年12月15日（土） 必着のこと。

ウ 選手の変更

申込期日後の変更は平成31年1月9日（水）までとし、その後の選手変更は原則として認めない。

ただし、登録した選手の怪我や病気等のやむを得ない事由で選手を変更する場合は、選手変更届に医師の診断書と各県連会長の承認書を添え、審判・監督会議前に各県連事務局を通じて鹿児島県連事務局に申請し、大会委員長の承認を得ること。

(2) 大会経費

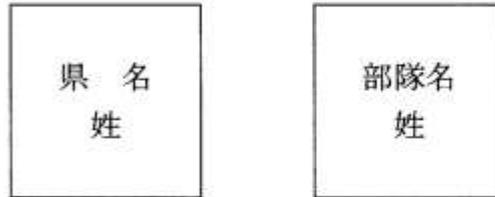
ア 九州地区銃剣道協議会役員(会長・理事長)の宿泊費は、主管県連が負担する。

イ 各県連役員・審判・監督・選手の派遣費用は各県連負担とする。

ウ 各県連負担金は、7万円但し沖縄・佐賀県連は3万円とし、大会当日主管県連に納入のこと。その他運営上の経費は主管県連負担とする。

10 参加上の注意

- (1) 各選手は垂の中央に「銃剣道・短剣道試合・審判規則及び細則」別図5の名札を縫着すること。



黒又は紺地に白書きとする。(別図5)

- (2) 監督の服装は選手と同一とし、右腕に「監督腕章」を装着のこと。
- (3) 選手の服装は、袴又は白色銃剣道衣(識別帯着用)に称号・段位識別章を装着するものとし、チームで統一すること。
短剣道の選手は、危害防止上必ず「胸当て」又は「補助具」を着用すること。
- (4) 木銃は、「銃剣道教則別図2」の規格の長木銃とし突起部から40cmの位置とそこから20cmの位置に、幅約1cmの白テープ又は白の塗料で左手の握りの幅を表示すること。
- (5) 竹刀は、「短剣道教則別図2」の竹刀とし危害防止上左手に指袋を使用できる。
- (6) 選手は、運動靴の使用を禁止する。
- (7) 選手のサポータ等(テーピングを含む)使用を禁止する。ただし、怪我等特別な事情がある場合は、審判長の許可を受けること。
- (8) 出場選手は、チームごとにスポーツ傷害保険に加入すること。

11 宿泊

- (1) 大会役員・一般監督・選手審判員及び視察員の宿泊は鹿児島県連が斡旋する。
霧島市アパホテルに宿泊を斡旋する。
(霧島市国分中央3-41-23 TEL0995-47-5588)
別紙「第57回全九州銃剣道・短剣道大会役員・審判員・視察員宿泊申込書」
別紙「第57回全九州銃剣道・短剣道大会一般監督・選手宿泊申込書」
- (2) 防衛省の監督・選手及び審判員
各部隊は、最寄りの国分駐屯地・川内駐屯地・えびの駐屯地・都城駐屯地業務隊総務科に依頼すること。

12 会議等

- (1) 審判・監督会議
2月9日(土) 15:00～ ホテル国分荘
- (2) 九州地区銃剣道協議会会議
2月9日(土) 16:00～ ホテル国分荘
- (3) 懇親会
2月9日(土) 18:00～ ホテル国分荘

大会試合規則

1 試合方法

(1) 団体戦

ア 銃剣道一般の部

リーグ戦により順位を決定する。

イ 銃剣道防衛省の部（第1部・第2部）

トーナメント戦により順位を決定する。

ウ 短剣道はリーグ戦で順位を決定する。

(2) 短剣道（女性）個人戦

参加者数によりリーグ戦又は、トーナメント戦で順位を決定する。

2 試合時間： 3分

3 銃剣道・短剣道共に3本勝負とし、勝負が決しない場合は判定による。

4 リーグ戦の順位は勝数、勝者数、勝本数の順で決する。同数の場合は代表戦（大将）による1本勝負（試合時間 3分）で勝敗を決定する。

5 試合中の異議の申し立ては各チームの監督とする。

6 組み合わせ番号の少数チームに赤色の識別布を付ける。

大会審判規則

1 審判員は、各県連及び部隊から推薦された名誉・A級・B級及び九銃協が認めた審判員。

2 審判員は、「銃剣道（短剣道）試合・審判規則及び細則」並びに本大会試合・審判規則に基づき勝敗を裁決する。

3 審判員構成は、主審1名、副審2名をもって行なう。

4 審判員の服装は、「銃剣道（短剣道）試合・審判規則及び細則」31、34条による。

大会式次第

1 開会式（08：30）

- (1) 役員・選手整列
- (2) 開会の辞
- (3) 国旗儀礼（国歌斉唱）
- (4) 大会会長挨拶
- (5) 優勝旗（杯）返還
- (6) 来賓挨拶
- (7) 来賓紹介
- (8) 祝電披露
- (9) 審判長注意
- (10) 選手宣誓

2 特別演武（鹿児島県銃剣道連盟）

3 試合

- (1) 銃剣道 団体戦
- (2) 短剣道 団体戦

4 閉会式

- (1) 役員・選手整列
- (2) 成績発表
- (3) 表彰
- (4) 万歳三唱
- (5) 国旗儀礼
- (6) 閉会の辞

※ 昼食時間：12：00～12：50
午後の試合：13：00

第57回全九州銃剣道・短剣道大会（団体戦一般の部）参加申込書

推薦団体住所 _____

団 体 名 _____

責 任 者 _____

電 話 _____

団体戦一般の部

チーム名

区分	試合順序	称号・段位	ふりがな 氏 名	年齢	生年月日	備 考
団 体 戦	監 督					
	先 鋒					
	次 鋒					
	中 堅					
	副 将					
	大 将					

第 5 7 回全九州銃剣道・短剣道大会（団体戦・防衛省第 1 部）参加申込書

推薦団体住所

団 体 名

責 任 者

印

電 話

団体戦 防衛省 第 1 部

チーム名

区分	試合順序	称号・段位	ふりかな 氏 名	年 齢	生年月日	備 考
団 体 戦	監 督					
	先 鋒					
	次 鋒					
	中 堅					
	副 将					
	大 将					

団体戦 防衛省 第 1 部

チーム名

区分	試合順序	称号・段位	ふりかな 氏 名	年 齢	生年月日	備 考
団 体 戦	監 督					
	先 鋒					
	次 鋒					
	中 堅					
	副 将					
	大 将					

第57回全九州銃剣道・短剣道大会(団体戦 防衛省 第2部)参加申込書

推薦団体住所

団 体 名

責 任 者

印

電 話

団体戦 防衛省 第2部

チーム名

区分	試合順序	称号・段位	ふりかな 氏 名	年齢	生年月日	備考
団 体 戦	監 督					
	先 鋒					
	次 鋒					
	中 堅					
	副 将					
	大 将					

第57回全九州銃剣道・短剣道大会（団体戦 短剣道の部）参加申込書

推薦団体住所

団体名

責任者

印

電話

団体戦 短剣道の部

チーム名

区分	試合順序	称号・段位	ふりかな 氏名	年齢	生年月日	備考
団体戦	監督					
	先鋒					
	中堅					
	大将					

チーム名

区分	試合順序	称号・段位	ふりかな 氏名	年齢	生年月日	備考
団体戦	監督					
	先鋒					
	中堅					
	大将					

第 5 7 回全九州銃剣道・短剣道大会（個人戦 短剣道女性の部）参加申込書

推薦団体住所 _____

団 体 名 _____

責 任 者 _____ 印

電 話 _____

個人戦 短剣道女性の部

番号	称号・段位	ふりかな 氏 名	年齢	生年月日	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					

選 手 変 更 届 書

平成 年 月 日

区 分 _____
 チーム名 _____

責任者氏名 _____

順位	申 込 選 手		変 更 す る 選 手		変 更 す る 理 由	備 考
	称号段位	氏 名	年齢	称号段位		
監督						
先鋒						
次鋒						
中堅						
副将						
大将						

上記のとおり選手の変更を致します

県連会長承認印



第57回全九州銃剣道・短剣道大会

宿泊・弁当申込書

支部・部隊名		記載者氏名			印	
NO	氏名	宿泊		弁当	区分 銃剣道・短剣道	備考 (懇親会参加)
		9日	10日	10日		
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

宿泊場所：アパホテル：霧島市国分中央3-41-23（0995-47-5588）

宿泊費：一泊朝食付：11,200円

懇親会：ホテル国分荘 霧島市国分中央3-24-16（0995-45-0130）

懇親会費：5,000円・・・（懇親会参加者は備考欄に○をして下さい。）

弁当（お茶付） 600円

連絡事項について

- 1 申込書の提出は、県連でまとめて郵送でお願い致します。
- 2 オーダー表の作成、提出について
各チームオーダー表を作成し、審判会議前に鹿児島県連事務局に提出して下さい。
 - (1) 横使用縦書き、余白は狭くする。短剣道団体戦は先鋒・中堅・大将の3枠で作成
 - (2) チーム名：銃剣道一般の部は県名（鹿児島等）をMS明朝体150ポイント太字で、防衛省は部隊略称（12普連A等）をMS明朝体150ポイント太字で作成
 - (3) 姓：MS明朝体150ポイント太字で作成

6 cm	鹿 児 島	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将
1 6 cm		姓	姓	姓	姓	姓
	10 cm	8 cm	8 cm	8 cm	8 cm	8 cm

- 3 申込書の提出について
要項に示された期日を厳守して下さい。
- 4 審判員の差出で問題がある県は事務局に連絡を下さい。

申込書の送付先は

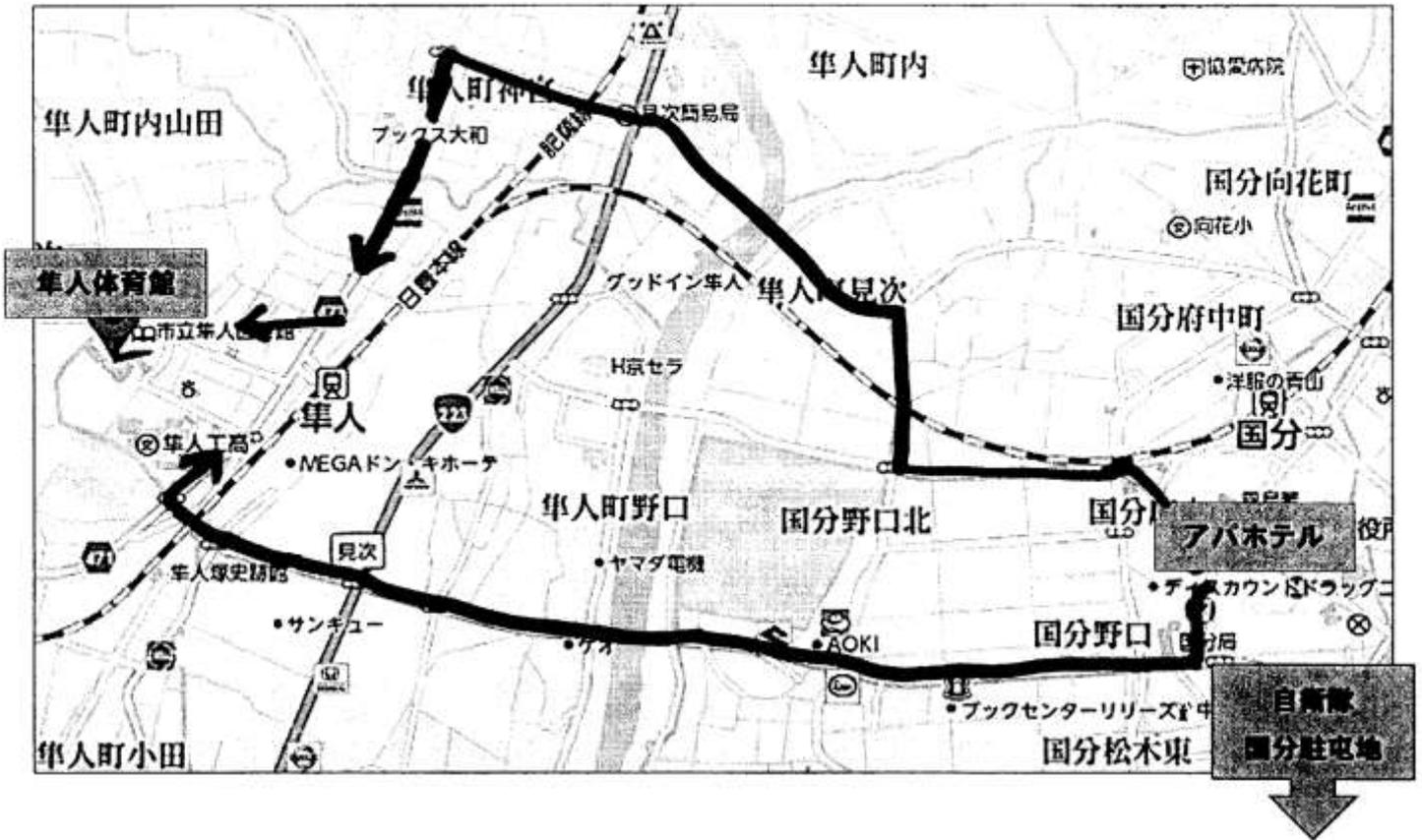
鹿児島県銃剣道連盟事務局

〒899-6303

霧島市横川町中ノ4803-4（井之上三郎 宛）

電話：0995-72-9539

会場案内図



- 宿 舎 アパホテル<鹿児島国分> JR日豊本線「国分駅(東口)」から徒歩4分
 住 所 鹿児島県霧島市国分中央3丁目41番23号
 電 話 0995-47-5588
- 大会会場 隼人体育館
 住 所 鹿児島県霧島市隼人町内山田1丁目14番16号

会場拡大図

